

令和2年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

宮城県

行事名称	令和2年度文化財防火訓練
実施期間・日時	令和3年1月30日(土) 9:30~10:20
実施場所	大和町指定文化財 旧宮床伊達家住宅 周辺(宮城県黒川郡大和町宮床字下小路64)
主催者	大和町教育委員会、宮床歴史の村保存会

■実施内容

訓練の想定

町指定文化財である旧宮床伊達家住宅内にある囲炉裏の火が原因により出火し、当該建物の焼失と周辺建物への延焼の恐れがあると想定。

訓練の内容

消防署員の指導のもと、婦人防火クラブ会員による119番通報訓練、宮床歴史の村保存会職員と地区参加者による避難訓練、その他参加者を含めての初期消火(水消火器)訓練、地区消防団員による放水訓練を実施。

参加者及び役割分担

宮床婦人防火クラブ	(7名)	: 119番通報訓練、初期消火訓練
地区住民など	(4名)	: 初期消火訓練、避難訓練(施設観覧者)
大和町消防団第二分団	(8名)	: 初期消火訓練、放水訓練
黒川消防署	(3名)	: 訓練指導、講評
大和町教育委員会	(4名)	: 全体統括、進行・説明、記録
宮床歴史の村保存会	(5名)	: 避難訓練(施設観覧者誘導)、初期消火訓練

特に工夫した点

避難と同時に行う初期消火の訓練を取り入れた。

問題点・課題

特になし。

その他

・防火訓練が毎年、同じ時期と場所で行われ、地元宮床の婦人防火クラブ会員や消防団員が地区毎に交代制で参加する体制は、地元における文化財の存在と防災の対象としての意識の普及に繋がるため、今後の継続実施が望まれる。

・今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、開・閉会行事を一部省略し屋外で行った。

訓練風景



初期消火訓練



放水訓練